

社会福祉協議会(社協)は地域福祉を推進しています。



社の字を圖案化した社協のマークです。

# 福祉だより ひらつか

No.  
126

平成29年(2017年)7月  
〒254-0047平塚市  
追分1番43号(福祉会館内)  
TEL0463(33)1377  
FAX0463(33)6588

発行/社会福祉法人 平塚市社会福祉協議会  
公式URL <http://www.hiratsukasyakyo.jp/>

 <https://www.facebook.com/hiratsukasyakyo>

○平塚市社会福祉協議会(以下:市社協)は、『誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり』を進めている民間の福祉団体です。

## 未来を支える子ども達を 応援しています。



### 福祉学習に伺います。

ボランティアセンターでは、小・中・高等学校等中心に「高齢者」「障がい者」「人権」をテーマにした福祉学習を実施しています。子どもたちが他人への思いやり配慮を考えるお手伝いをボランティアさんのご協力をいただきながら考えていきましょう。

視覚障がい者の理解と誘導体験



視覚に障がいがある方の気持ちや、理解できる体験に繋がれば!?



視覚障がい者の理解と点字体験

# 市社協ボランティアセンターで実施している福祉学習は!!

## (1) 福祉学習の狙い

福祉・障がい・人権・ボランティア等の切り口から、子ども達に相手のことを思いやり優しい気持ちや配慮、助け合い・支え合いについてみんなで考える時間になるように、心がけています。

職員やボランティア、障がい者など第3者が関わることで子ども達の集中力も高まっているようです。講師の中には聴覚障がい者や車椅子の方もご指導くださっています。



## (2) 福祉学習の内容

### ①福祉に関する講話

福祉ボランティアの考え方や心構え、小中学生でもできる活動の紹介、体験学習の紹介等を行っています。

### ②福祉体験学習5種類

職員とボランティア、障がい者等がそれぞれ講師となり、車椅子の操作方法、高齢者の疑似体験、点字体験、視覚障がい者誘導法体験、手話体験を実施しています。体験を通して高齢者や障がいへの理解や配慮を学ぶ時間となるよう心がけています。



福祉教育サポーターとして、活躍中の石下（いしおろし）さんと宮本さんにインタビューいたしました。

- ①ボランティア活動のきっかけは？
- ②福祉教育サポーターについて？



- ①身体が動く間に社会に恩返しをしたかった。
- ②子供達が福祉体験で何かを学べる様に活動しています。



- ①定年後は今迄と違った活動をしてみたい
- ②教育サポーターを平成27年1月からお手伝いしています。

高齢者疑似体験を通じ生徒たちと接しています。体験してみて、いかに老人の動きが大変か真剣な声が聴けます。この活動を通じ生徒と会うのが楽しみです。

## ③体験後の当事者との関わり

体験後、障がい者、補助犬関係者等に学校へ出向いて出向いていただき、子どもたちの疑問・質問にお答えいただいたり、活動している姿を見ていただいたりして、さらに理解を深める時間としています。



## (3) 生徒たちの反応

視覚障がい者やろうあ者、車椅子ユーザーとの時間は、自分たちが苦戦した体験を簡単にやってのける達人ぶりに驚きを隠せないようです。ハンディを持ちながらも、周りの方々に支えられ元気な生活している姿を目の当たりにすることが、子ども達には、当事者の方々への理解につながり、やさしい気持ちや周りに対する配慮につながっていると思います。



平成28年度13,960人が福祉体験学習を受講しました。

福祉体験学習（H28年度実績）		依頼件数	受講人数
①小学校	28校	25	7,022
②中学校	16校	13	4,361
③高等学校・特別支援学校・専門学校		2	1,855
④平塚市・地域等（出帳Vスクール）		15	692
合計		55	13,960

平成22年には小学校17校3,990人、中学校10校4,512人、計8,502人であった受講者が左記の表のように1.6倍に増えています。少しでも多くの学生さんに体験してもらいたいと考えています。

福祉教育サポーター養成講座のお知らせ  
福祉教育の場面でその運営をサポートして下さるボランティアの養成講座を開催します。詳しくは9月の広報ひらつかを見て下さい。福祉教育サポーターとして 名活躍しています。あなたも福祉教育サポーターに



# 平成29年度の事業計画及び予算

本会も、社会福祉法人となって40年以上が経過し組織としてより一層の充実を図りつつ、事業実施にあたっては、以下の重点課題を中心に、平成28年3月に制定した「平塚市社会福祉協議会発展・強化計画」を実現する事業展開を推進いたします。

予算規模は7億6千9百余円とし、平成28年度と同様社会福祉協議会の会費、寄附金、平塚市などからの補助金、業務受託による収入などを財源といたします。

## 平成29年度の事業方針（重点目標）

1. 小地域における住民主体の支え合い活動の充実・強化
2. 障がい者総合支援関連事業の経営の安定化
3. 生活困窮者へのス円と相談機能の充実
- 新たな取り組み  
（仮称）在宅医療・介護連携支援センターの受託

		(単位 千円)
法人運営、広報、社会福祉基金、共同募金など		109,908
地域の支えあいやボランティア活動、援護事業など		115,001
貸付事業や福祉サービスの利用援助、在宅サービスなど		64,441
障がい福祉サービスや平塚栗原ホームの運営など		82,452
福祉会館管理運営や公益的な事業など		320,450
合 計		692,252

# 平成28年度の事業報告及び決算報告

平成28年度は概ね当初の計画どおり事業を進めることができました。地域の皆様のご尽力、ご協力に感謝いたします。

引き続き、平塚市地域福祉活動計画（第2期）によって平塚市社協の役割を果たせるように事業を実施するとともに、市社協のさらなる充実のために「発展・強化計画」を推進しました。

## どんなお金があるの？（収入）

		(単位 円)
社会福祉協議会の会費		20,717,413
ご寄附いただいたもの		2,676,475
平塚市や神奈川県社協からの補助		126,736,236
業務受託による収入		355,365,582
共同募金からの配分金		25,804,689
在宅福祉サービスの収入		87,488,568
利用料や負担金などの収入		12,866,350
社会福祉基金などの運用益		13,582,652
その他、雑収入など		3,830,974

## どのように使ったの？（支出）

		(単位 円)
社会福祉事業		244,351,410
法人運営、広報、社会福祉基金、共同募金など		82,287,853
地域の支えあいやボランティア活動、援護事業など		108,257,369
貸付事業や福祉サービスの利用援助、在宅サービスなど		53,806,188
公益事業		406,132,052
障がい福祉サービスや平塚栗原ホームの運営など		110,878,980
福祉会館管理運営や公益的な事業など		295,253,072

## どのくらいのお金があるの？（資産）

		(単位 円)
資産合計		1,405,186,510
流動資産 現金、未収金など		171,187,436
固定資産 基本財産、車両備品、積立金など		1,233,999,074
未払金などの負債合計		270,911,013
差引純資産		1,134,275,497

あたたかい善意  
ありがとうございました

### 社会福祉基金への寄附

平成29年2月から  
平成29年5月まで

- ・ミュゼ
  - ・あじさい会
  - ・湘南蘭友会
  - ・磯崎輝夫4件
  - ・平塚あるく会
  - ・神田交通株式会社
  - ・世界心道教平塚教会
  - ・湘央建設組合 神田支部
  - ・国際ソロプチミスト平塚
  - ・西湘地域労働者福祉協議会
  - ・家庭倫理の会湘南中央平塚支部有志4件
  - ・湘南ひらつかシニアソフトボールリーグ
  - ・平塚南ロータリークラブ 会長清田幸宏
  - ・神奈川土建一般労働組合平塚支部中央分会
  - ・湘南養護学校H26年度卒業生成人お祝いの会
  - ・社会福祉法人進和学園しんわ本人自治会連合会
- 合計 21件 562,938円

敬称略、順不同

### 児童福祉への寄附

- ・匿名4件
  - ・神奈川県自転車商協同組合
  - ・平安協ゴルフ愛好会
- 合計 6件 181,000円

# インフォメーション

## 「平塚市くらしサポート相談」 (生活困窮者自立相談支援事業)

生活・仕事・病気等のことなどでお困りの方の悩みに平塚市社会福祉協議会の専門スタッフが寄り添いながら、他の専門機関と連携して解決に向けた支援を行います。何かお困りごとや不安がありましたら、まずはご相談ください。

★生活福祉資金等貸付制度の相談窓口を併設。

問合せ： 平塚市 くらしサポート相談  
平塚市役所 本館1階 128番窓口  
電話 0463-21-8813 (直通)  
FAX 0463-21-9742  
相談日時： 月～金 8:30～17:00

## 火曜日の運転ボランティアさん 募集します。!

自力通学が困難な障がい児を対象に「ふくふく号」を使って特別支援学校等への登下校の送迎サービスを実施しています。火曜日の朝1時間、子ども達の通学支援に皆様の力を貸して下さい。ご協力いただける方ご連絡ください。お待ちしております。

問合せ先：  
ボランティアセンター  
電話：0463-33-0007



もうすぐ夏休み!  
高齢者と一緒に囲碁ボールを体験し見ませんか  
広報ひらつか7月第3金曜日号に掲載  
7月24日(月)から募集開始  
対象者 小学校3年生～中学校3年生まで  
定員10名(先着順)

①8月9日(水) 平塚市福祉会館3階大研修室  
午後1時30分から4時まで

☎33-2333か福祉会館窓口へ

②8月5日(土) 平塚市南部福祉会館2階集会室  
午後1時30分から4時まで

☎21-3370か南部福祉会館窓口へ



## 共同募金会からの お知らせ

10月1日から赤い羽根共同募金が始まります。平塚駅周辺、ベルマーレ試合会場(平塚競技場)、ららぽーと湘南平塚店で街頭キャンペーンを行う予定です。皆さまのご協力をお願いいたします。

## 新役員が就任

任期満了に伴い、市社協理事・評議員の改選がおこなわれました。

市社協は、今後も新役員を中心に職員一丸となって、すべての人が「住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくり」を目指して事業を展開していきますので、市民の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

また、旧理事・監事・評議員の皆様は多大なるご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

▼理事	木川 康雄(会長)	柳川 義信	久保田 亘	▼監事	安池 雅美
	飯田 弘(副会長)	清水 行夫	小林 立欣		北村 公秀
	持田 修(副会長)	龍崎 健雄	高井 尚子		杉山 喜之
	瀬谷 正敏(副会長)	林 征子			



編集後記 福祉体験学習いかがですか。少子高齢化の社会であっても、助け合い支え合いの心を持った市民が多い、明るい平塚になるように今後も続けていきます。

※ 各事業の最新情報はこちらから

【平塚市社協地域支えあい】

<http://hiratsukatiiki.blog.fc2.com/>



【福祉会館】

<http://fukushikaikan.blog.fc2.com/>



【平塚市社協ボランティアセンター】

<http://hiratsukavc.blog.fc2.com/>



【南部福祉会館】

<http://nanbufukushikaikan.blog.fc2.com/>

「福祉だよりひらつか」は皆様からの賛助会費と赤い羽根共同募金の配分金により発行しております。